様式第４号（別紙）

雇用する外国人農業支援人材

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 確認番号

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 特定機関の名称

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 番号 | 氏名  ※１ | 性別 | 生年月日 | 国籍 | 住居地 | 実務  経験  ※２ | 知識  技能  ※３ | １年  以上  帰国  ※４ | 通算  ３年  以内  ※５ | 雇用期間 | 雇用する本社又は直営事業  所の名称 | 事業所  所在地 | 報酬予定額  （単位：円） | |
| 基本  賃金  （月給） | 賞与及び 諸手当の  有無、種類  及び金額 |
|  |  |  |  |  |  | 有  ・  無 |  | 有  ・  無 | 有  ・  無 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  | 有  ・  無 |  | 有  ・  無 | 有  ・  無 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  | 有  ・  無 |  | 有  ・  無 | 有  ・  無 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  | 有  ・  無 |  | 有  ・  無 | 有  ・  無 |  |  |  |  |  |

※１　旅券の記載と合わせること。また、カタカナでルビを振ること。

※２　農作業に従事した１年以上の実務経験の有無を記載すること。

※３　該当する農業支援活動を適切に行うために必要な知識及び技能について、以下のとおり記載すること（政令第20条第２号）

　①耕種農業の技能実習修了者　⇒　「耕技」

　②農業分野の専門的知見を有する民間団体が実施する耕種農業全般についての試験に合格した者　⇒　「耕試」

　③畜産農業の技能実習修了者　⇒　「畜技」

　④農業分野の専門的知見を有する民間団体が実施する畜産農業全般についての試験に合格した者　⇒ 「畜試」

※４　出身国等に帰国後１年以上経過していることの有無を記載すること。

※５　農業支援活動を行う期間が通算３年以内であることの有無を記載すること。

（備考）

１．この様式に記載のない外国人農業支援人材の新たに雇用することになったときなど、記載した事項に変更が生じたときは、速やかに、この様式により、変更箇所が分かるよう報告をすること。

２．必要に応じて、行を追加して記載すること。

３．それぞれの外国人農業支援人材ごとに、以下の書類を添付すること。

①外国人農業支援人材と締結した雇用契約書

②住居の適正及び定期の費用負担についての確認書

③同等の農業支援活動に従事する日本人の報酬額が確認できる書類